

ヒアリングガイド（第2版：20181225）

本インタビューでは、調査票にお答えいただいた「他部署や関係機関との連携」という方法を用いて実施している事業や活動についてお伺いします

インタビュー項目	具体的な内容	備考
保健センターおよび本課について		
保健センターの位置づけ	市町村行政の中で、保健センターはどのように位置づけられていますか？	条例や各種計画に、連携に関する業務を明記しているか、明記していないとしたら、何か(暗黙の)共通理解のようなものがあるか？
本課機能の配置について	本課機能は、センター配置か、本庁配置か？ 福祉や子育てとの部門との距離は？(物理的/心理的)	以下で話をしてもうら、関係機関と連携することで進めた事業において、その配置のメリットやデメリットは何か？ その配置を挙げて、工夫していることはあるか？
基本情報の確認	本事業の概要について	
事業の内容	本事業では、具体的にどんな活動を実施していますか、	
事業の目的	事業実施にあたって、どんな目的(目標)を持っていますか、/ 活動を実施することで、どんな効果があると期待していますか？	事業が目指す効果を伺う、
活動の範囲、広域性	現在、連携している関係機関(他部署)は何箇所(くらい)ありますか、具体的に教えてください。	
活動の運営	範囲にして、大体どれくらいでしょうか、	e.g. モデル地区？市内全域？
本事業立ち上げの経緯	現在、本事業はどのような体制、予算で運営されていますか、	
事業の開始発定時期	事業が開始してから、どれくらいの期間が経ちますか、	おおよその事業継続年数を伺う、
活動の歴史		この事業をなぜ開始しようと思ったのか <保健センター>当時、どのような問題意識を持っていたか等、開始当時に中心となった人物の特性 <その他>保健センター以外でキーパーソンとなっていた人はどんな人か？保健センター以外の部署や関係機関では、どんな問題意識やニーズがあったのか？ 発足を後押しした事象(他課等に知人がいた、「人事異動」「関連通知が出た」、「コースになった」、「部署横断会議で話題になった」など)はありましたか？
発足のいきさつ	この事業は、どのような経緯で始まりましたか、	類似した連携が、過去や発足当時にあったか、 もともと何かをやる際に、協力が得られやすい地域なのか、 例：何か困りごとがあると他部署や関係機関にすぐにもちかけ、共有する習慣があった 他地域や他事業と比較した場合、この事業のための連携の開始を容易にした地域特性(文化・環境等)やいきさつがありましたか、
事業開始時の関係機関	事業開始時の、「関わっていた関係機関はいつありましたか？ 事業開始時の、「関わっていた関係機関はどのような組織でしたか？ 事業開始と同時に発足された関係機関もありましたか？	新たな関係機関が発足されたとしたら、どのような状況がそれを可能としたのかを尋ねる、
事業開始の活動	事業開始間もない頃は、保健センターは、主にどのような役割を担っていましたか、	中心的、主体的な機能、副次的、補佐的な機能など
当時の課題と対応方法	事業を開始するにあたって、どのような困難がありましたか、 それらの課題に対して、当時、どのような対応、工夫をされましたか、	何が阻害要因となりましたか？ 何が課題のリアリティーを促進要因となりましたか？

	活動の拡大や維持に向けて	現在、どのような組織内部署や地域の関係機関と協働、連携をしていますか？ (ある場合)共同・連携において大切に考えたことは何ですか。	どんな時うまくいったか、いかなかったかについて尋ねる。
	他部署や他機関との協働・連携	事業開始時から、現在まで、関係する機関が変わったり、増えたりしましたか？	発足当時から、現在まで、関係する機関が変わったり、増えたりしましたか？
	活動の拡大・発展(変化)	関係機関の事業に対する関わりに変化がありましたか？ 保健センターと関係機関、関係機関同士の関係性の変化はありましたか？	この2～3年(最近)の傾向について、数と質について尋ねる。 なぜそのような傾向(発展/衰退/変わらぬ)になっているのかについてできるだけ具体的に尋ねる。
現在の活動に至るまで	活動の連携	関係機関や他部署と定期的に、どの程度の頻度で、どのような目的を連携を取って事業を実施してきましたか。	例)定期的な打ち合わせ、会議、研修、何か実際の活動を一緒に実施、どのような目的か
	連携先への(からの)期待	連携先への期待していることはどのようなことですか？また、連携先から(保健センター)期待されていることはどのようなことと認識されていますか？	
	課題と対応方法	連携しながら事業を拡大する/維持するにあたって、どのような困難がありますか？(ありましたか？)それらの課題に対して、どのような対応、工夫をしましたか。	何が阻害要因となりましたか？ 何が課題クリアの促進要因となりましたか？
	活動を実施したことによる効果	事業を通じて、関係部署や関係機関の健康や福祉への意識や連携することの重要性の意識が高まったと思えますか？ この連携を通して、保健センター、関係部署の双方が、どのようなメリットがあったと思えますか？ 事業を通じて、地域住民(事業に関連のない地域住民も含め)へどのような効果がありましたか？またその効果はどのような指標を用いて、評価をしていますか？	優良事例の活動では、当初の目的をどの程度、意識し達成できているのかを確認する。
	活動継続における課題と対応方法	事業の目的(目標・理念)は、どの程度達成されていると思えますか。	
	他地域における活動の活用性(波及)	本事業のような連携は、他の地域でも実施可能だと思いますか。 (何故、この地域でこの活動がうまくいっていると思えますか。)	どんな事件や工夫(促進要因)が必要だと聞か、地域のニーズ、地域特性、キーパーソン等
今後に向けて	課題と対応方法	今後、連携を大切にしたい本事業を継続していくにあたって、何が課題を感じている点がありますか。	担当者が異動することは、連携事業の継続性に影響があるのか？
	保健センターとして、本連携を基盤として、今後新たに実施しようと考えている取り組みはありますか。	保健センターとして、本連携を基盤として、今後新たに実施しようと考えている取り組みはありますか。	
	保健センターが他部署や他機関との連携することを推進するような市町の取り組みはありますか？	保健センターが他部署や他機関との連携することを推進するような市町の取り組みはありますか？	例)条例化、計画への位置づけ、共有化、推進組織の設置など 組織改編が必要など
	保健センターの機能	保健センター(またそこで働く人材)が、地域で連携・協働の中心的役割を担うために、必要と考える機能は、どのようなものと思えますか？	